

## 令和元年度（前回）大阪市障がい者等基礎調査実施結果の概要

| 調査票   | 調査票種別 | 対象者   | 設問数 | 発送数    | 有効回収数  | 有効回収率 |
|---|-------|---|-----|--------|--------|-------|
| 障がい者（児）基礎調査（本人用）                              | A 1   | 令和元年10月1日現在の身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳交付者及び自立支援医療（精神通院）受給者証から無作為に抽出した方（総数：235,608人） | 40問 | 11,633 | 4,286  | 36.8% |
| 障がい者（児）基礎調査（家族用）                              | A 2   | 上記調査票A 1に同封した   | 29問 | 11,633 | 3,285  | 28.2% |
| 障がい福祉サービス等事業者調査                               | B     | 令和元年10月1日現在の障がい福祉サービス等事業者（移動支援事業所、地域活動支援センターを含む）                                    | 23問 | 3,310  | 1,960  | 59.2% |
| 大阪市発達障がい者支援センター（エルムおおさか）・発達障がい児専門療育機関利用者アンケート | C     | 平成30年度中に大阪市発達障がい者支援センター（エルムおおさか）・発達障がい児専門療育機関を利用した者の中から住所氏名の把握等が可能である方              | 43問 | 422    | 210    | 49.8% |
| 障がい者（児）基礎調査（施設入所者用）                           | D 1   | 施設入所前の住所が大阪市内であり、令和元年10月1日現在入所されている方  | 28問 | 1,456  | 1,044  | 71.7% |
| 障がい者（児）基礎調査（入所施設管理者用）                         | D 2   | 施設入所前の住所が大阪市内であった方が入所している施設の管理者（調査票D 1に同封）。   | 37問 | 182    | 109    | 59.9% |
| 特定医療費（指定難病）助成事業対象者基礎調査                        | E     | 令和元年10月1日現在の特定医療費（指定難病）受給者から無作為抽出した方（総数：18,482人）                                    | 63問 | 748    | 329    | 44.0% |
| 小児慢性特定疾患医療支援事業対象者基礎調査                         | F     | 令和元年10月1日現在の小児慢性特定疾病医療受給者から無作為抽出した方（総数：1,982人）                                      | 53問 | 752    | 338    | 44.9% |
| 医療的ケア児基礎調査                                    | G     | 令和元年10月1日現在の医療型短期入所の利用者、小児慢性特定疾病医療支援事業対象者のうち、医療的ケアを受けている児童                          | 44問 | 336    | 144    | 42.9% |
| 合 計   |       |   |     | 30,472 | 11,705 | 38.4% |